

笑顔の花咲く場所

中野区社会福祉協議会

(福)中野区社会福祉協議会(中野社協)は福祉のまちづくりを地域のみなさんが進めるための拠点。ボランティア活動の推進や地域の支えあい支援など、さまざまな活動を行っています。
今号では、同会の事業、ファミリー・サポートとほほえみサービスの協力会員・利用会員の方に話を聞きました。



▲通院に付き添うほほえみサービスの協力会員(左)



地域で子育てを手助け ファミリー・サポート事業

協力会員の話



飯田さん(南台在住)
協力会員歴約3年
趣味はテニス

—お子さんや親御さんのために何かしたい

子どもの虐待についてテレビで見て、自分もお子さんや親御さんのために何かしたい、と思ったのが活動のきっかけです。そんな時に区報のファミリー・サポートの記事を見て、早速問い合わせました。

—子どもたちの思い出は宝物

今は週1~3回、1組の家庭を担当。自分の活動がみなさんに喜ばれて、役に立ったと思える時がとてうれしいです。子どもたちは一人ひとり性格が異なり、「これをしたら喜ぶ」というのもそれぞれ違う。そんな個性を見つけて、良さを引き出すように接するのが、私にとって活動の醍醐味です。お母さんお父さんが時々息抜きしながら

楽しく子育てできるように、手伝えたらいいなと思っています。

「もう来ないの?」と寂しそうに言ってくれた子や、ハンカチをプレゼントしてくれた子など、子どもたちとの思い出はどれも宝物です。

—これからも、長く続けることが目標

最初はもっと頑張らないと意気込んでいたけれど、中野社協の方から何度も「無理しないでください」と言われて、考えが変わったんです。「細く長く」続けることが大切なんだと。子どもが好きでも、活動が負担になってしまったら続きませんよね。これからも、自分に無理のない範囲で、長く続けたいと思っています。

利用会員の話

妻と私が仕事で帰宅が遅い時に子どもをみてもらっており、とても助かっています

利用会員の三好さん



ある日の流れ



午後7時、学童クラブへ迎えに行き、利用会員の家へ



お子さんは宿題を済ませた後、お父さんの帰宅まで絵を描いて過ごしました



助けが必要な方の生活を支える ほほえみサービス事業

協力会員の話



増淵さん(本町在住)
協力会員歴約6年
趣味はプールとラジオ体操

—気軽に始めた活動がやりがいに

退職し暇を持て余していた時に、たまたま区報の記事を目にして、ほほえみサービスの説明会に参加。そのまま気軽な気持ちで協力会員に登録しました。

登録後、すぐに何件か依頼があり、利用会員が喜ぶ様子を見るうちに、やりがいを感じるようになりました。

活動頻度は週2~3回で、1回1時間~1時間30分ほど。内容は買い物の付き添いや部屋の掃除などです。早く終わると話相手になることもあります。時には、一緒に喫茶店のモーニングサービスへ行くことも。お話を聞いて、利用会員に笑顔になってもらえるとうれしいですね。

—内気な性格が変わった

元々内気で、一人で過ごすことが好き

な性格なのですが、活動を通じて積極的になり、なかの生涯学習大学にも参加するようになりました。

実は4年ほど前に自転車で転倒し、右肘を骨折してしまっただけです。相手のある事故ではなかったものの、4か月余り依頼を受けられず、代わりの方に行ってももらいました。元気に活動が続けられるよう、以来一層健康に気を付けています。

—何でも挑戦していきたい

最近、中野社協の方から声を掛けられて、しいの木塾(小学校6年生向けの学習支援事業)のボランティアも始めました。子どもに勉強を教えるのは初めてですが、自分でお役に立てることがあれば何でも挑戦していきたいですね。

活動の様子



利用者の玄関に目隠し用のカーテンを取り付け

利用会員の話



利用会員の勤柄さん(右)

足が悪く一人で歩くことに不安があり、通院時の付き添いをお願いしています。実際転びそうになった時に支えてもらったことも。おしゃべりしながら歩くことで、リフレッシュにもなっているんです



移動は愛用の自転車

地域のみなさんの身近な活動拠点 中野区社会福祉協議会

中野5-68-7 スマイルなかの4階
☎(5380)0751 FAX(5380)0750



◀中野社協 HP

中野社協の長内さん

こんな事業も行っていきます。気軽に相談してください



高齢者困りごと支援事業

30分以内で解決する生活の困りごとを無料でお手伝いします

あんしんサポート

一人暮らしで身寄りのない高齢の方を定期的に訪問するなど、サポートします

福祉何でも相談

生活の困りごとなどを相談できます

ファミリー・サポートやほほえみサービスについて詳しくは、次ページへ